

令和3年度事業報告書

2021年(令和3年)4月1日から2022年(令和4年)3月31日まで

1.事業の成果

新型コロナウイルス感染症拡大下において、人々の繋がりが希薄化し、地域・社会課題解決への働きかけも弱まるのが危惧された。こうした時こそ、当NPOが大切にしてきたスローガン「私達は岡山を元気にします」に基づき、各事業を実施する必要がある。とりわけ、青少年・後進育成の観点から、学校教育やその他非営利セクターと連携・協働しながら、事業を継続できたことは有意義であった。

海外からボランティアを招聘する事業では、オンラインによる国際交流や在住外国人の方々との日本文化体験に取り組んだ。人材育成事業では、新型コロナ下で苦勞している学生や飲食業とのつながりを活かすことで、「心の温度」を高める事業を新たに企画、実施できた。環境保全事業では、環境教育(気候変動・持続可能なエネルギー)や東日本大震災後の福島県双葉郡浪江町など被災地支援を柱とした、現地・現場、当事者につながる取組ができた。市民への啓蒙及び広報事業では、被災地での気づきとメッセージを絵画で表現される芸術家との協働や、軍事政権下のミャンマー現地とオンラインでの情報・意見交換などにより、広く市民の方々に持続可能な社会づくりに参画したい、との動機づけをもたらすことにもなっていると考える。今後も、当事者の方々や現地・現場とのつながりを生かした事業展開を通して、双方向の国際協力に取り組める人づくりを行いたいと考えている。

2.事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲および人数	支出額(円)
海外からボランティアを招聘する事業	日中青少年交流促進 支援事業	11月～12月	オンライン (操南中一東昇第二中)	2人	現地青少年・関係者約600名	0
	International Friendship Program	2月8日 2月13日	金陵山西大寺観音院	3人	一般・関係者5名	5,000
人材育成事業	“心の温度を高める” 青少年ESD実践プロジェクト	6月～2月	岡山市内各校・各地	8人	中学生約700名	22,971
	国際交流事業 (International Meeting他)	7月17日 12月18日	オンライン(岡大附属中・操南中・旭東中・高松中・蒲戸中)	6人	中学生65名 海外ゲスト23名	5,016
	ナマステ！学生支援プロジェクト	6/18～6/20	タンドール バル	5人	学生および一般約160名	21,318
	ユース応援プロジェクト・シトラス 「ユースが夢を語る会」	1月22日	オンライン・対面 操南中応接室他	4人	中学生および関係者約10名	5,000
環境保全事業	ふくしま現地ボランティア活動報告会	3月20日	岡山市内各公民館	2人	中学生および一般・関係者約20名	0
	気候変動ユース学習会	3月20日	オンライン (国際交流センター、各校他)	4人	中学生および一般・関係者約40名	0
	第8回環境教育ミーティング 分科会およびブース展示	6月5日	オンライン 環境学習センター・アスエコ	2人	中高生および一般約100名	0
	第14～15次ふくしま現地ボランティア活動	12/28～12/31 3/25～3/28	「希望の牧場」(福島県双葉郡浪江町) スペースナルタ(神奈川県)	5人	一般・関係者約15名	0
市民への啓蒙及び広報事業	山内若菜展「神々の草原～絵画とお寺が織り成す命の讃歌～」	3月25日	蔭涼寺	8人	一般約20名	56,752
	緊急オンライン講演会 「ミャンマーで今、何が!? 現地とのライブ中継～」	9月23日	オンライン	6人	一般・関係者約20名	300
	東日本大震災追悼特別講演会 「最後の一頭まで見捨てない! 被ばく牛と生きる『希望の牧場』」	11月4日	蔭涼寺	7人	一般・関係者約20名	71,290
	持続可能な新しい岡山市を 市民で創るう会	6月28日	オンライン 蔭涼寺	4人	一般約80名	10,000
国際協力関連 研究事業		実施なし			0	
ICOI基金 運営事業		実施なし			0	
事業費合計						197,647

(2) その他事業

実施なし

令和3年度 活動計算書
 令和3年 4月 1日から 令和4年 3月 31日まで
 特定非営利活動法人国際協力研究所・岡山
 (単位:円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	42,000	0	42,000
賛助会員受取会費	4,000	0	4,000
2. 受取寄附金			
受取寄附金	62,970	0	62,970
施設等受入評価益			
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	105,000	0	105,000
4. 事業収益	0	0	0
5. その他収益			
受取利息	3	3	3
雑収益	0	0	0
経常収益計	213,973	0	213,973
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
講師謝礼	106,290	0	106,290
人件費計	106,290	0	106,290
(2) その他経費			
会議費	30,380	0	30,380
旅費交通費	4,579	0	4,579
消耗品費	12,610	0	12,610
印刷費	27,620	0	27,620
郵送費	6,200	0	6,200
食糧費	9,968	0	9,968
その他経費計	91,357	0	91,357
事業費計	197,647	0	197,647
2. 管理費			
(1) 人件費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
諸会費	12,500	0	12,500
郵送費	3,580	0	3,580
雑費	2,000	0	2,000
その他経費計	18,080	0	18,080
管理費計	18,080	0	18,080
経常費用計	215,727	0	215,727
当期経常増減額			-1,754
経常外収益計	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期正味財産増減額	0	0	-1,754
前期繰越正味財産額	0	0	23,775
次期繰越正味財産額	0	0	22,021

令和 3 年度 貸借対照表

令和 4 年 3月 31日現在

特定非営利活動法人国際協力研究所・岡山

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	22,021	
未収金		
流動資産合計		
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		22,021
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
流動負債合計	0	
2. 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		22,021
当期正味財産増減額		0
正味財産合計		22,021
負債及び正味財産合計		22,021

令和3年度 財産目録

令和4年 3 月 31日現在

特定非営利活動法人国際協力研究所・岡山

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	22,021	
流動資産合計		22,021
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		22,021
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	0	
預り金	0	
流動負債合計	0	
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		22,021

前事業年度の年間役員名簿

(令和3年 4月 1日 から 令和4年 3月 31日)

特定非営利活動法人国際協力研究所・岡山

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	代表理事	池田 時夫		R3年4月1日 ～R4年3月31日	報酬無し
2	副代表理事	竹島 潤		R3年4月1日 ～R4年3月31日	報酬無し
3	副代表理事	安井 有香子		R3年4月 1日 ～R4年3月31日	報酬無し
4	理事	バスネット・ナバラジ		R3年4月 1日 ～R4年3月31日	報酬無し
5	理事	中川 尚子		R3年4月 1日 ～R4年3月31日	報酬無し
6	理事	江國 友哉		R3年4月 1日 ～R4年3月31日	報酬無し
7	理事	阿部 友彦		R3年4月 1日 ～R4年3月31日	報酬無し
8	監事	目黒 健治		R3年4月 1日 ～R4年3月31日	報酬無し

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。